

平成25年度事業報告書

平成25年5月21日から平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人石西礁湖サンゴ礁基金

1 事業の成果

これまで、石西礁湖自然再生協議会において石西礁湖サンゴ礁基金運営委員会が実施してきた事業を受け継ぎ、サンゴの生育環境改善のため、サトウキビの株出し推進による赤土流出防止事業を行った。当年度は、農家への堆肥支援により地力の増大を図り、株出しの効果を高めることにより、株出し栽培を行う農家の拡大を目指した。

また、広報啓発事業として、石垣島まつりにおいて、石西礁湖の現状・自然再生の必要性・当法人の活動等について、住民等の理解を深めるための活動を行った。それと共に、高校生を対象として、サンゴ保全のための赤土対策の必要性と手法についての環境教育を行った。

以上のうち、サトウキビの株出し推進による赤土流出防止事業の一部と高校生対象の環境教育は、沖縄県平成25年度赤土等流出防止活動支援事業補助金の助成を受けて行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
攪乱要因除去事業	オニヒトゲ駆除 (次年度実施予定)	次年度	—	—	—	0
	サトウキビの株出し推進による赤土流出防止	平成26年1月～3月	石垣島内サトウキビ畑	3人	サトウキビ農家37人 住民、観光客等多数	1538
	マルチング等による農地からの赤土流出防止 (次年度実施予定)	次年度	—	—	—	0
良好な環境創成事業	実施しなかった					

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	事業費の 金額 (千円)
持続可能な 利用に関する 事業	実施しなかった					
調査研究・ モニタリン グ等事業	実施しなかった					
広報啓発事 業	石垣島まつりイベン ト	平成25 年11月	石垣市内 会場	20人	住民、観光客 2000人	3
	赤土対策についての 環境教育	平成26 年3月	八重山農 林高校	3人	高校生23人	37
その他目的 を達成する ために必要 な事業	実施しなかった					

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	事業費の 金額 (千円)
物品等販売 事業	実施しなかった				
イベント等 開催事業	実施しなかった				
印刷物等へ の広告掲載 事業	実施しなかった				
商標等の提 供事業	実施しなかった				

[各事業の説明]

1 攪乱要因除去事業

サトウキビの株出し推進による赤土流出防止

旧石西礁湖サンゴ礁基金が実施してきた事業を受け継ぎ、サンゴの生息環境改善のため、サトウキビの株出し推進による赤土流出防止事業を行いました。

農地などからの赤土流出は、サンゴに共生する褐虫藻の光合成を妨げ、生息環境の悪化を招いています。現在八重山地方で一般的なサトウキビの「夏植え」栽培は、冬季の刈り取りから夏季の植え付けまでの間、畑が裸地状態となり、台風等で大雨の降る季節にも当たるため、赤土流出の大きな原因となっています。これを、刈り取り後の株から発芽させる「株出し」栽培に転換させることにより、赤土の発生量を大幅に減らすことができます。

「株出し」が普及しない要因として、収穫と「株出し」の作業が集中する点があるので、平成22年度から24年度まで、「株管理機」という機械を導入することで農家の作業負担を軽減し「株出し」の推進を図る取り組みを行いました。

25年度は、株管理機の普及とJAからの補助が拡大したため、農家への堆肥支援により、株出し栽培をさらに推進することとしました。

株出し栽培は、地力の弱い畑では発芽率が低くなり収量が低下します。堆肥投入により地力の増大を図り、株出し栽培の効果を高めることで、株出し栽培を採用する農家の拡大を目指しました。なお、堆肥投入は、土壌の団粒構造化を促進し、それ自体が赤土流出抑制効果を持ちます。

対象農家は、計37で、各農家につき1500kgの堆肥を支援しました。経費は県補助金分93万6千円、基金自主財源分60万2千円です。

2 広報啓発事業

① 石垣島まつりイベント

11月に開催された石垣島まつりで、石西礁湖自然再生協議会メンバーと共にブースを開き、石西礁湖の現状・自然再生の必要性・当法人の活動等の広報活動を行いました。家族連れの多いイベントなので、子ども向けに、サンゴクイズ、塗り絵、星の砂探しのコーナーを設け、多数の来場がありました（経費3千円）。

② 赤土対策についての環境教育

高校生を対象として、サンゴ保全のための赤土対策の必要性と手法についての環境教育を、外部講師を招いて行いました。沖縄県の赤土等流出防止活動支援事業補助金の助成を受けて行ったものです（経費3万6千円）。

[参考]

攪乱要因除去事業 オニヒトデ駆除

26年3月に竹富町ダイビング組合が実施する予定でしたが、参加者の日程から4月に延期しました（26年度事業として実施済み）。